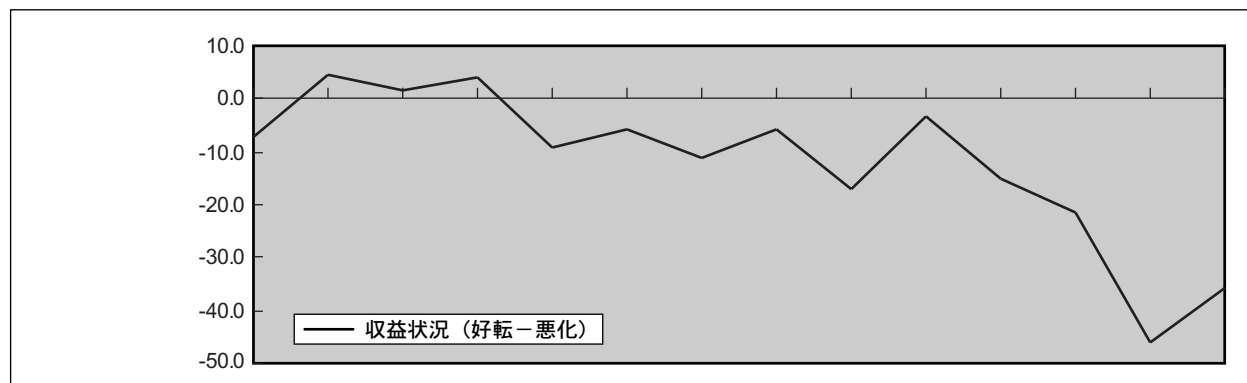


IV. 収益状況

収益状況（好転－悪化）

(%) 見込 予測

種別	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
好転	18.6	23.8	18.4	23.2	19.2	16.6	12.4	18.5	16.1	20.1	12.7	12.7	5.3	10.6
横ばい	55.6	56.9	64.9	57.7	52.5	61.3	63.9	57.5	50.8	56.5	59.5	52.8	43.2	43.0
悪化	25.7	19.1	16.7	19.1	28.4	22.1	23.7	24.1	33.1	23.4	27.7	34.5	51.6	46.4
D.I.	-7.1	4.4	1.7	4.2	-9.2	-5.5	-11.3	-5.6	-16.9	-3.3	-15.0	-21.7	-46.3	-35.8



好転理由

(%) 見込 予測

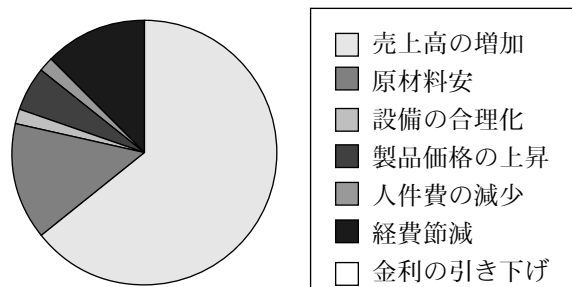
種別	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
売上高の増加	56.3	64.6	61.9	61.5	69.4	61.4	66.2	64.4	58.9	57.0	65.1	64.3	46.4	60.0
原材料安	7.1	2.4	6.2	4.9	3.1	1.1	1.5	2.3	2.2	0.9	4.8	14.3	28.6	20.0
設備の合理化	2.7	2.4	4.1	2.5	4.1	4.5	3.1	2.3	2.2	1.9	0.0	1.8	10.7	6.7
製品価格の上昇	12.5	9.4	9.3	10.7	6.1	6.8	7.7	6.9	14.4	17.8	11.1	5.4	0.0	0.0
人件費の減少	1.8	2.4	6.2	5.7	6.1	3.4	3.1	6.9	5.6	6.5	3.2	1.8	3.6	4.4
経費節減	16.1	17.3	12.4	14.8	11.2	21.6	16.9	16.1	13.3	15.9	12.7	12.5	10.7	8.9
金利の引き下げ	3.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.1	1.5	1.1	3.3	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0

悪化理由

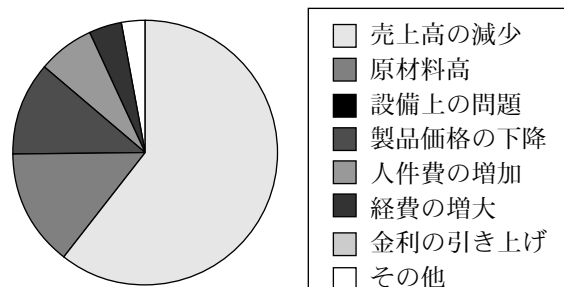
(%) 見込 予測

種別	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
売上高の減少	57.5	38.9	35.4	40.7	55.7	47.2	17.6	48.0	53.0	46.2	43.3	60.6	63.7	60.9
原材料高	19.4	24.1	28.1	20.3	18.4	25.0	21.0	26.3	29.2	31.7	30.4	14.3	12.0	12.0
設備上の問題	0.7	2.8	1.0	2.5	0.0	1.4	2.1	1.3	0.0	0.0	1.8	0.0	0.4	0.0
製品価格の下降	6.7	7.4	10.4	8.5	5.1	6.9	11.9	5.3	4.8	4.8	8.2	11.4	12.8	12.9
経費の増大	2.2	5.6	15.6	10.2	7.0	10.4	10.5	11.8	5.4	9.0	9.4	6.9	4.7	6.4
人件費の増加	9.7	12.0	4.2	8.5	6.3	2.8	4.2	5.3	5.4	4.8	4.1	4.0	3.4	5.2
金利の引き上げ	0.7	0.0	1.0	1.7	2.5	2.8	0.0	0.0	0.6	1.4	0.6	0.0	0.4	0.4
その他	3.0	9.3	4.2	7.6	5.1	3.5	2.8	2.0	1.8	2.1	2.3	2.9	2.6	2.1

好転理由



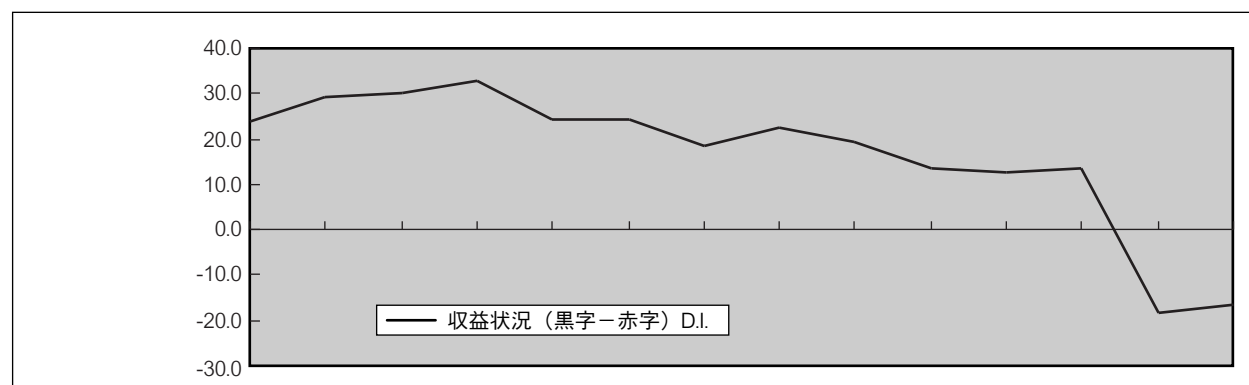
悪化理由



- (1) 収益状況「好転－悪化」D.I.は、▲21.7と前期比6.7ポイント悪化した。悪化ポイントは増加しており、先行きについても更に悪化する回答となっている。21年1～3月期では、▲46.3と大幅に悪化予測の回答となった。
- (2) 今期収益が好転したとの回答からの好転理由は、「売上高の増加」「原材料安」「経費削減」の順となっている。「原材料安」の回答は前期比やや増加している。
- (3) 収益が悪化した理由は、「売上高の減少」「原材料高」「製品価格の下降」が高いポイントとなった。「売上高の減少」は前期比17.3ポイント増加。「原材料高」は16.1ポイント減少しているが、高いポイントとなっている。「製品価格の下降」のポイントは増加している。

収益状況（黒字－償却後赤字）

種別	D.I. (%)													
	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
黒字	44.4	43.8	44.6	48.5	43.5	43.0	38.3	41.9	39.1	34.7	34.3	36.6	17.7	15.5
収支トントン	34.9	41.6	40.8	35.7	37.3	38.4	41.9	38.6	41.3	44.1	44.1	40.4	46.4	52.5
償却後赤字	20.7	14.6	14.6	15.8	19.3	18.6	19.8	19.5	19.7	21.2	21.6	23.0	36.0	32.0
D.I.	23.7	29.2	30.0	32.8	24.3	24.4	18.5	22.4	19.4	13.5	12.7	13.6	-18.3	-16.5



- (4) 収益状況「黒字－償却後赤字」D.I.は、1～3月期より低下してきていたが、10～12月期は前期比やや改善した回答となっている。しかし、先行きの21年1～3月期D.I.は▲18.3、4～6月期D.I.は▲16.5とマイナスポイントへ大幅悪化の回答となっている。先行きの回答には、黒字との回答は減少しているが、収支トントンとの回答も増加している。今後の収益確保が厳しい様子が見えてくる回答となっている。